

かけ橋

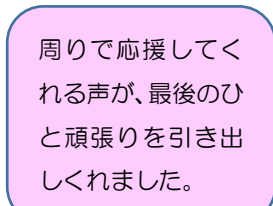


九重町立淮園小学校
令和7年 12月 8日
文責 校長 河村雅文

淮園小学校 HP の QR コードです。
よかったら HP もご覧ください。

寒い中、力を出し切った持久走大会

12月5日(金)の2校時は、持久走大会が行われました。朝方、パラパラと雨が降っていましたが、走る頃にはほぼベストコンディションの状態で大大会を迎えることができました。出発前の注意を聞いた後、1・2年生からスタート。短距離走のような勢いで子どもたちが走り始めましたが、往路の坂道上りコースも自分のペースをしっかりと守り、皆いいペースで走り抜くことができました。低学年全員がゴールしたのを見届けてから3～6年生がスタート。3年生以上は走る距離が違うコース選択性になっています。3組に分けて時間差出発をしました。折り返しの場所が違いますが、それぞれのコースを高学年らしい力強い走りで行き抜けていました。待機組や先にゴールした組は、運動場に入ってくる友だちに、みんなで温かい応援を送っていました。コースの途中や運動場には、たくさんの保護者や地域の方が応援に来て下さっており、その声援も子どもたちの背中を押してくれていました。走り終わったタイムを見ると、ほとんどの子どもたちが大幅にタイムを縮めていたようで、もっている力を出し尽くしたようでした。寒い中でしたが、子どもたちは本当によく頑張りました。保護者・地域の皆様も、お忙しい中、応援にかけつけていただき、本当にありがとうございました。



周りで応援してくれる声、最後のひと頑張りを引き出してくれました。

淮園ふれあい祭り(午前) ～人間国宝:岐部笙芳さんをお招きしての親子竹細工体験～

11月15日(土)は、淮園ふれあい祭りを行いました。今年は、午前の部で、昨年人間国宝になられた岐部笙芳さんを講師にお招きして、親子竹細工体験を実施することができました。岐部さんと打ち合わせをする中で、竹細工セットのような完成が約束されている活動ではなく、竹細工の素材を親子で作り出すところから始める活動をするに決まり、今回の活動を仕組みました。

実際の竹細工活動では、最初に岐部さんからお話をもらい、この日作る「輪弧編み」の材料のとり方や編み方を実演してもらいました。いざ実践ということで、実際にやってみると、竹の割き方が見た目以上に難しく、1時間弱材料取り体験した後は、岐部さんが用意して下さった竹ひごを使って、「輪弧編み」に挑戦して行きました。最初は難しそうにしていた子どもたちも、岐部さんやお弟子さんにサポートしてもらったり、お家の方と一緒に作業したりすることで、終わりの方には、ほぼ全員が「輪弧編み」の完成形まで仕上げることができました。

岐部さんの方から「完成した作品は持ち帰っていいので、何度でもほどいて、最初から編んで竹細工を楽しんで下さい」と言ってくれました。終わりの会で、たくさんの子供たちが、「難しかったけど楽しかった」「またほどいて自分で完成させてみたい」という感想を発表してくれました。親子でこんな貴重な体験ができたことは、大人になっても、記憶に残ることと思います。

今回、岐部さんにはお忙しい中、講師を引き受けていただきありがとうございました。竹細工には、難しい中にも奥深い面白さがあるということが、体験を通して実感できました。岐部さんの、今後ますますのご活躍を祈念しております。



淮園ふれあい祭り(午後) ～子どもたちの学習発表～

11月15日(土)の午後は、午前中の竹細工体験に引き続いて、淮園小の子どもたちの学習発表を行いました。今年は、4つの発表がありました。最初の発表は話し方で、5年生の梶原梨瑚さんと6年生の梅木大斗さんの2名が話しをしてくれました。たくさんの方の前でも、臆さずにしっかりと思いを伝えており、大きな拍手をもらいました。2番目の低学年の生活科発表では、「虫と友だちになろう」のテーマのもと、子どもたちが調べたい虫のコスチュームになり、虫のことをとてもよく調べていました。クイズコーナーでは、大人が真剣に考えても悩むような問題ばかりで、低学年の子どもたちがよくここまで考えたなど、感心させられました。3つめの発表は淮園太鼓です。このふれあい祭りの発表が、今年最後の発表であり、淮園太鼓の叩き納めです。卒業を前にした6年生にとっても最後の演奏なので、有終の美にふさわしい、気合いの入った演奏ができました。最後は、今年5月から全校の子どもたちがたくさん時間をかけて関わってきた「人権の花」運動の取組発表です。生きている花を大事に思い育てること、誰かのために行動を起こすことで、子どもたちの心がとても豊かになった取組です。歌の途中で参観者の皆さんに受け取ってもらった苗や種は、子どもたちが育てたものなので、大事に育てていただけたとうれしいです。

当日は、来賓の方をはじめ、たくさんの保護者や地域のみなさんに来校していただき、本校の子どもたちの学習成果や頑張りをみていただきました。真剣に見聞きしていただいたので、子どもたちの発表もいつも以上に力が入ったと思います。お忙しい中、参観ありがとうございました。



2学期「淮WAIウィーク」の取組 集約結果 【11月17日(月)～11月23日(日)】(回収率95%)

11月17日(月)～11月23日(日)にかけて、2学期の「淮WAIウィーク」の取組を実施しました。お家で取り組むことを決めて、それが実行できたか取組表に付け、できたことは褒め励ますという取組です。取組表を見てみると、ごはんの準備や皿洗い、洗濯物たたみやお風呂掃除、ペットのエサやり、ピアノの練習など、取組内容は様々でした。一週間の取組集約は下表の通りです。自分で決めたことを実行する取組は、学校でも重視しているところです。

学年	11/17(月)	11/18(火)	11/19(水)	11/20(木)	11/21(金)	11/22(土)	11/23(日)	平均
1年	3	2	2	3	4	3	4	3.00
2年平均	4	2.6	2.4	2.4	1.8	2.2	1.2	2.4
3年平均	3.7	3.3	3.3	3.7	4.0	3.7	4.0	3.7
4年平均	2.3	4.0	4.0	3.7	2.7	4.0	4.0	3.5
5年平均	3.7	3.7	3	4	3.7	3.3	3.7	3.6
6年平均	3.2	3.8	3.2	3.6	3.2	3.6	3.8	3.5
平均	3.4	3.4	3.1	3.4	3.0	3.3	3.2	3.27
								81.75%

【子どもの感想(抜粋)】

- 家族が「くつがそろっているから気持ちがいい」と言ってくれて、これからも続けようと思った。
- お風呂そうじを1人でやったら、おばあちゃんがほめてくれました。 ○いつもしているから慣れている。これからも続けていきたい。
- (洗濯物たたみ)きれいなタンスの中を見てやる気が出た。これからも続けたい。 ○お米ときでは、忘れないように見えるところにおいた。

【保護者の感想(抜粋)】

- 時間を意識して行動できてよかったです。引き続き頑張ってもらえるとうれしいです。 ○忘れ物ゼロができてすごかったです。
- お皿を並べてくれて助かりました。お皿も下げるだけでなく、洗ってくれることもあり助かりました。

全学年の実施率です